

高知市立春野東小学校・春野西小学校 ウミガメ学習会

平成28年4月28日（木）・平成28年5月16日（月）

高知海岸に、5月から8月にかけてアカウミガメ(以下、ウミガメ)が上陸産卵します。4年生の皆さんが1年間、ウミガメについて学習します。産卵見学前に、それぞれの小学校にて行われた学習会の様子をご紹介します。

高知市立春野東小学校の学習会



●まずはじめにウミガメ保護活動をしている、熊沢佳範さんからの話を聞きます。

熊沢さん 「みなさんに質問です、ウミガメは全部で何種類いると思いますか？」

4年生 「うーん、2種類？」

熊沢さん 「全部で7種類いますが、8種類いると言う話もあります。ウミガメの成長に大切なのはキレイな水とバランスのとれた食事です。」



●質問タイムでは、次々と手が上がっていました！

4年生 「1回にどれくらいの卵を産みますか？」

熊沢さん 「大体100個前後産みます。最高は168個、平均は115個位です。」

4年生 「甲羅の重さはどれくらいですか？」

熊沢さん 「甲羅だけ量ったことがないけど、体重は100キロはあると思います。」

4年生 「どうやって卵を産みますか？」

熊沢さん 「砂浜に20センチくらいの穴を掘って体を埋めて、さらに30センチくらい深く掘った穴の中に卵を産みます。産み終わったら砂をかけて海へ戻ります。」



4年生 「どれくらいの確率で生まれてきますか？」

熊沢さん 「ふ化率は45%~98%くらいで、平均64%です。いつか100%になるといいですね。」

4年生 「ウミガメの赤ちゃんはなぜ海へ行くことができるんですか？」

熊沢さん 「夜は陸より海の方が明るく見えます。ウミガメは明るい方へ行く習性があるので、夜ふ化したウミガメの赤ちゃんは海へ向かうんです。」

4年生 「ウミガメはどれくらい深く潜れますか？」

熊沢さん 「約200メートルは潜れます。また、ウミガメは私たちと同じ肺呼吸をする生き物です。1回潜ると20分くらいは平気で潜れます、すごいね。」



熊沢さん 「ウミガメについてはまだまだ分からないことがたくさんあります。次は採卵会で会いましょう。卵の感触も是非確かめてください。」

- 熊沢さんのお話を真剣に聞いて、たくさんメモをとっている姿が印象的でした。質問に答えていただいた熊沢さんにお礼を言って、学習会は終了しました。今度は高知海岸で採卵の様子を見学します。今からとても楽しみです！

高知市立春野西小学校の学習会



熊沢さん「春野西小学校で飼育しているウミガメは、今年の1月は体重が84グラムしかなかったけど、5月には960グラムになりました。11、4倍にも成長したのです。

エサは与えたら与えただけ食べますが、同じものばかりではいけません。ウミガメは強い生き物だけど、キレイな水と栄養バランスのとれた食事がなければ健康な体にはならないんですね。

また、ウミガメがアメリカのカリフォルニアまで行って成長し、産卵のため日本に帰ると分かったのは、今から26～27年前とほんの最近のことです。ウミガメはまだまだ分かっていないことがたくさんあります。」

- 熊沢さんからのお話を聞いたあとは、いよいよ質問タイムです。
前から順番にみんなが質問をしていきます。



4年生 「ウミガメの寿命はどれくらいですか？」

熊沢さん 「まだわかっていません。20年から30年で大人になると言われているので100才くらいまで生きるのではないかと思います。」

4年生 「高知県には何匹アカウミガメがいますか？」

熊沢さん 「高知県の近くまで来ている総数は不明だけど、かなりいるんじゃないかな？」

4年生 「1回に100個も卵を産むのはなぜですか？」

熊沢さん 「生存率が低いので、たくさん産むのではないかとされます。」

4年生 「オスとメスはどうやって決まりますか？」

熊沢さん 「子ガメは外見では区別が付きません。大人になるとオスはしっぽがメスより少し長くなります。また、ふ化する時の温度でオスとメスが決まるとも言われ、砂の温度が29度以上だとメス、それ以下はオスになると言われています。」



4年生 「赤ちゃんが大人になるまでにかかる時間はどれくらいですか？」

熊沢さん 「大体20年から30年くらいとされています。中には12年で卵を産んだウミガメもいました。」

4年生 「子ガメが急いで海へ歩いて行く理由はなんですか？」

熊沢さん 「鳥などの天敵に襲われないために急いで行きます。固まって行くと狙われやすいのでバラバラで海へ向かいます。」

4年生 「なぜ日本に産卵に来るのですか？」

熊沢さん 「一説では黒潮流域に近いからではないかと言われていています。」



熊沢さん 「西小学校で飼育しているウミガメも大きくなったので、次の採卵会で放流しましょう。採卵会では、みんなにも卵を取ってもらうので楽しみにしてください。」

- 時間が足りなくなるほど、たくさんの質問が出ました！
みんなのノートは、熊沢さんの答えのメモでいっぱいになっていました。
たくさんの質問に答えていただいた熊沢さんにお礼を言って、学習会は終了です。
実際に卵を見ることができる採卵会が待ち遠しいですね。